



な
つ
よ
し

田川警察署
0947
42-0110

夏吉駐在所管内の事件事故発生状況 (令和6年1月1日~12月31日)

犯罪発生状況

夏吉管内において、猪やヤギが道路を徘徊しているとの目撃情報が相次いでいます。この手の動物は、人が不用意に近づくと敏感に察知して襲ってくるおそれがあり、大変危険ですので、見つけた際は田川警察署若しくは田川市役所に連絡の上、対応を依頼して下さい。

事件(窃盗)・事故発生件数

侵入盗	2件	(+1件)
非侵入盗	7件	(-1件)
乗り物盗	2件	(±0件)
人身事故	33件	(+9件)
物件事故	129件	(-3件)

※ () 内は前年比

2月1日から3月18日までは「サイバーセキュリティ月間」

- サイバーセキュリティ月間について

現在、パソコンやスマートフォンの普及により、誰でも簡単にインターネットや電子メールを利用できる環境にあります。インターネットなどは便利な反面、サイバー攻撃の標的となる場合があります。そこで政府では、ネットワーク（インターネット等）やモバイルデバイス（ノートパソコン、タブレット端末、スマートフォン等）の情報技術資産をサイバー攻撃から保護する取り組み、いわゆる「サイバーセキュリティ」を重点的かつ効果的に推進するため、2月1日から3月18日までの間を「サイバーセキュリティ月間」と定めています。
- サイバー攻撃とは

サイバー攻撃とはインターネットやデジタル機器を使用し、サーバーやパソコン、スマートフォン等の情報端末に対し、システムの改ざんなどを行う行為です。
- サイバー攻撃の種類について
 - フィッシング詐欺

偽サイトに誘導され、クレジットカード番号や口座番号などを盗み取る詐欺
例 ・ 大手企業や銀行、クレジットカード会社を装ったメールなどで偽サイトに誘導する
・ ウイルス感染をうたって偽サイトに誘導する
 - DDoS攻撃

まず1台のパソコンを乗っ取り、そこから他の多数のパソコンに侵入、目的のWebサイトやサービスに大量の通信を発生させ、高負荷を与える攻撃
高負荷を与えられたWebサイトやサービスは利用停止となる
 - ランサムウェア

パソコン・サーバーのデータを暗号化し、業務を停止させる
データの復元する代わりに身代金を要求する
- サイバーセキュリティ対策について

前段で紹介したサイバー攻撃はほんの一握りです、様々な種類があり、年々手口などが複雑、巧妙化されています。対策としては

 - ソフトウェアやOSを定期的にアップデートする
 - ウイルス対策ソフトを導入する
 - 強固なパスワード設定する
 - 不審なメールを開かない
 - 個人情報やパスワードをデバイスに保存しない
 - 注意してWebサイトを閲覧する

などがあります。
- まとめ

パソコン、スマートフォンが身近になっているからこそ、各々が正しい知識を身につけ、自衛することが大切になっています。
「サイバーセキュリティ月間」の期間にご自身のセキュリティ対策を見直してみたいかがでしょうか？

積雪・凍結時の事故防止

厳しい寒さが続いています、積雪・凍結対策されていますか？
毎年、積雪時は交通事故が多発します。
チェーンやスタッドレスタイヤなどの積雪対策をお願いいたします。
平地で雪が溶けた後でも山間部は注意が必要です。
日陰になっている場所はなかなか雪が溶けず、アイスバーンになっていることがあります。
また、積雪がなくても強い寒気が入ると路面凍結の恐れがありますので注意が必要です。
天気予報をこまめにチェックするなど早め早めに準備をして積雪・凍結に備えましょう。
☆ 四駆ならノーマルタイヤでも大丈夫？
「四輪駆動車は雪道に強い」「雪が降ってもノーマルタイヤで大丈夫」などと聞いたことはありませんか？
確かに四輪駆動車は構造上4本のタイヤに動力が伝わるため、二輪駆動の車と比べ雪道での安定感は勝ります。
しかし、だからと言って滑らないわけではありません、実際に四輪駆動車のスリップ事故も少なからず発生しています。
車両の安定性に差はあってもタイヤの性能が上がるわけではありませんので四輪駆動車に乗られている方も過信せず、スタッドレスタイヤ等の用意をお勧めします。
また、四輪駆動車は車両重量が重たいものが多く、他の車と比べて雪道での制動距離（ブレーキを踏んでから停車するまでの距離）が長くなるという実験結果もあるようです。

